

THE ♀ KOBECCO 6

JUNE 1978 NO.206 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第3種郵便物認可
昭和53年6月1日印刷 通巻206号
昭和53年6月1日発行 毎月1回1日発行



BENIYA



6月の朝の
雨あしよりも早く
身にまとつてごらん
虹と見まごう

ベニヤ・クリエイティブ・アッシュョン、晴れやかなイブニングのために……

LADIES SHOP
Beniya

the ladies fashion of the season. creative beniya

本店 - 神戸市生田区三宮センター街1丁目 ニューセンター1F・2F ☎332-2135

Christian Dior

世界の宝石店
MIKIMOTO



人は美しいものを見分ける眼を持っている。

神戸＝三ノ宮・さんプラザ7階 TEL.(078)332-3715 神戸国際会館 TEL.(078)221-0062

大阪＝梅田・新阪急ビル1階 TEL.(06)341-0247 京都＝河原町・BALビル4階 TEL.(075)241-2970 ©1978-6



■FANTASY KOBE

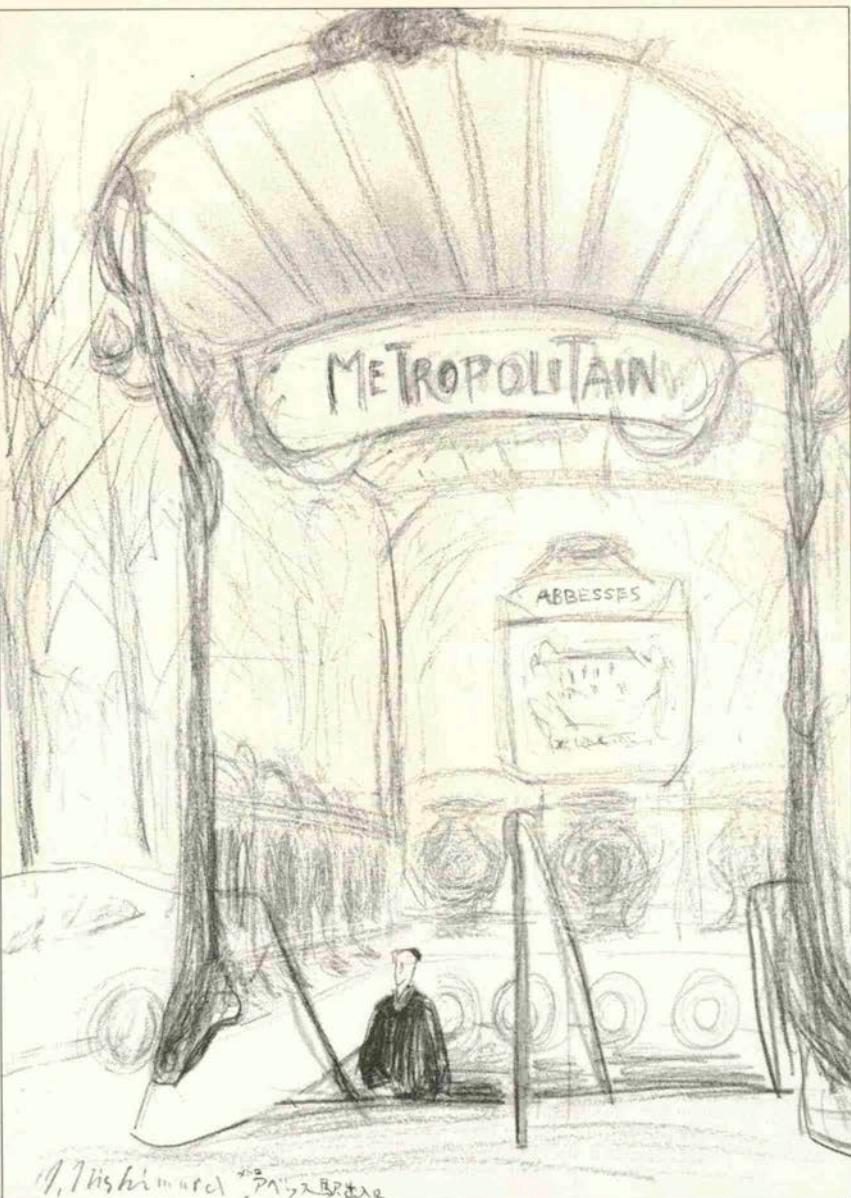
凍れるリズム 光のなつ 交響詩。

宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますので
お気軽にご利用ください。 定休日は水曜日です。

スケッチブックから
●僕の見た。パリ^{（その6）}_{メトロ}アベツス駅出入口



絵・西村功

ファッション都市神戸の主役はあなたです。

●神戸ライフを創るファッション文化クラブ“ミューズ”登場



ファッションとカルチャを中心に行動する集団“ミューズ・クラブ”が誕生しました。神戸を文化とファッションの息づくまちに。あなたの行動が、参加がファッション都市神戸のあすを創ります。

“ミューズ・クラブ”は、モダンな神戸のライフスタイルを生みだすファッション・コミュニティです。神戸のまちにファッションとカルチャの大動脈を創ります。

●ファッション&カルチャ 「ミューズ・クラブ」の会員募集。

より行動的なあなたは「ミューズ・クラブ」のリーダーになって5名のメンバーを集め下さい。そしてあなたがリーダーとして6名でお申込み下さい。

- “ミューズ”会員は会費月額2,000円です。
- “ミューズ”リーダーは会員をまとめてお申込み下さい。
- “ミューズ”リーダーの会費は免除されます。

MUSE★CLUB

お問合せ／お申込みは…

〒650 神戸市生田区東町113ノ1 大神ビル7F
月刊 神戸っ子内 TEL 078(331)2246



D E S I G N E D B Y T A S A K I

女性の首筋の、手を触れられない美しさ。真珠の首飾りの、手を加えられない美しさ。田崎真珠。

札幌・東京・名古屋・大阪・神戸・福岡・香港・ニューヨークへお問い合わせ カタログのご希望は〒100 東京都千代田区永田町24-3 永田町ビル内田崎真珠販売企画室 TEL/03/580 1688までご請求ください。あなたの真珠はパールマークの店で



●コトブキさわやかエトランゼシリーズ(1)
シュエケ邸とジイヨスリーンとジロ(フランス)

秋の異人館 シュエケ邸に昼下りの陽ざしが。ブロンドが美しいマドモアゼル・オディール・ジロは、お菓子とケーキ造りが大好きなステラ・マリス高校1年生。マダム・筒井・ジイヨスリーンは神戸へ来て1年半、京都やイケバナがすてきと日本美に夢中のよう。大里最世子さんがデザインしたコットンドレスと平田和子さんのお帽子がぴったりのおしゃれなフランス女性達です。

〈甘さをおさえた ヨーグルトケーキ〉



あ菓子の  コトブキ

COUNTRY
KOTOBUKI

透明感あふれるブルーの画面

中畠佳子

（画家）カメラ・米田定蔵

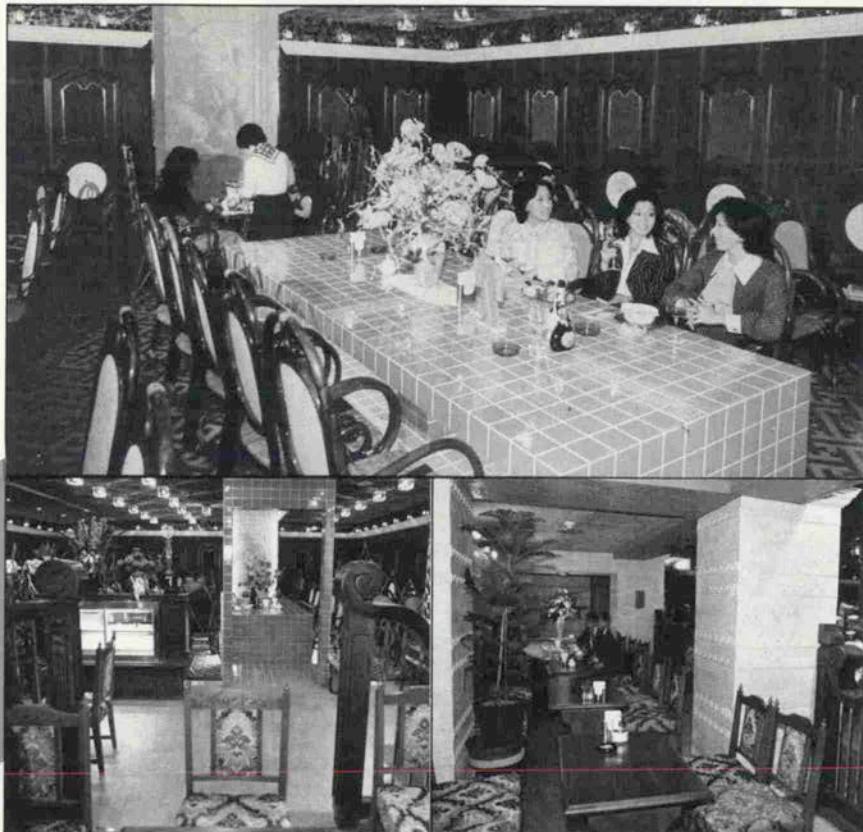
濃いブルーが画面いっぱいに塗りつけられている作品、一見どんより沈んでいるようだが、そうではなく不思議な透明感にあふれている。あの「限りなく透明に近いブルー」というタイトルは、彼女の作品のためにつけられたのではないのだろうかと考へてしまうくらいである。

中畠佳子さん——神戸に生まれ、神戸に育った。小さい頃から絵を描くことが好きで、子供心に「大きくなつたら、絵かきさんになるの」と発言。夙川学院短期大学美術専攻科に入学し、以来「何かを創つていく」という姿勢でやつてきただ。二紀会、兵庫県美術家同盟、女流画家協会、アーティスト・ユニオンに所属。「年に一度、個展を開いていきたい」という方針で、七五年京都・ギャラリー射手座で個展『思い出』、七六年大阪・今橋画廊で個展『77 and I』を開催。毎年の作品群に統一したタイトルがつけられる。そして今年は『そして今』。何ら氣負いもなく「平凡に生きます」と話すが、彼女の“生”的状況がすなわち作品であることをタイトルが示している。だから筆は離せない。

（生田区在住）



カフェ
トア・ロードの昼と夜をパウリスタ の優雅なサロンで



CAFÉ
PAOLISTA
★トア・ロード パウリスタ

神戸市生田区三宮町2丁目34(パウリスタビルB1) ☎(078)391-0061

MENU

ブレンドコーヒー・紅茶 250円

大好評の(AM11→PM3)

パウリスタランチ(三品盛り合せライス付) 650円

カーニバル 400円

涼しきなフラッペ類も豊富ですよ。

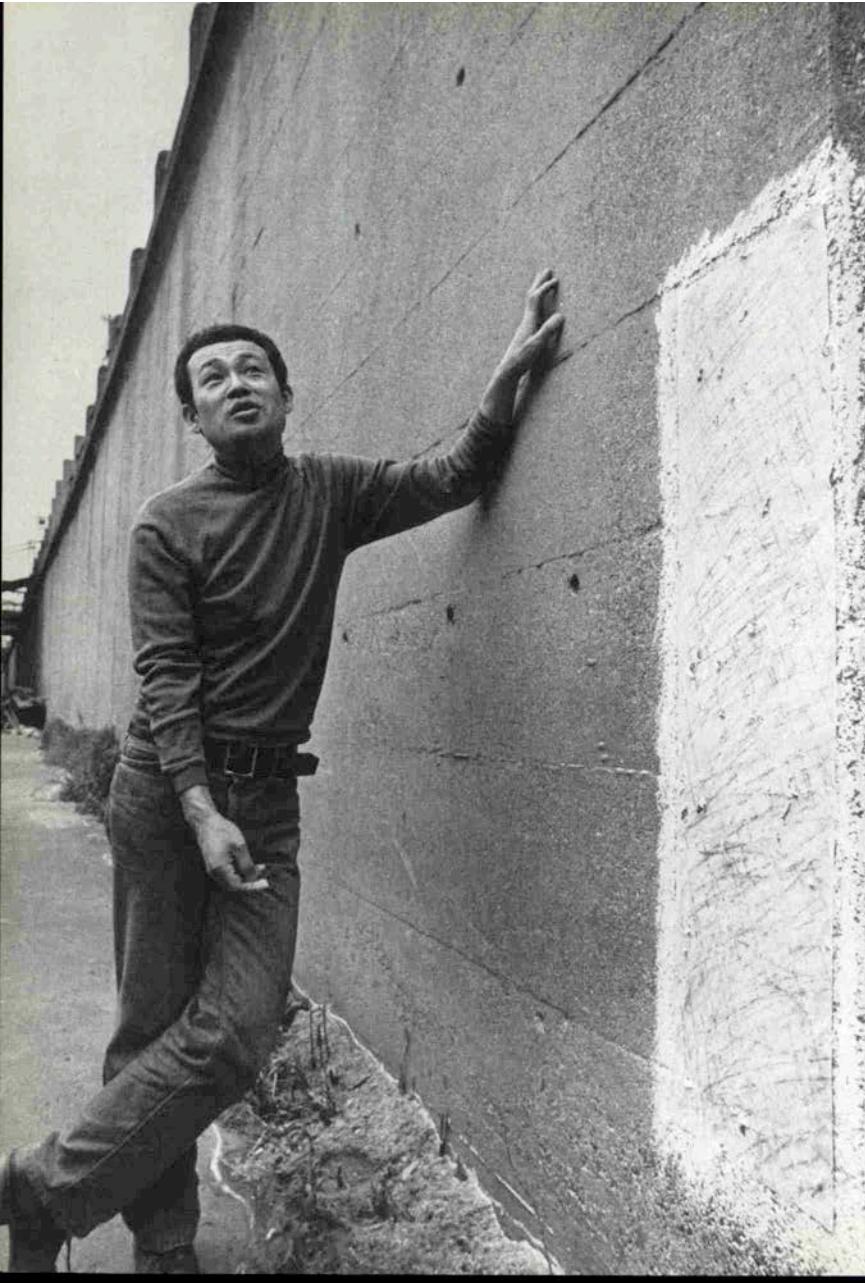
生きている作品を

堀尾貞治

（造形）カメラ・米田定藏

「これ、ものすごく気にいってんねん」という作品・壁（写真）。作品になりにくい空間をも自分の意識の内にとり入れてしまう。壁、階段、坂道……それに水をかけたり影の線を引いたり、しかもチョークで。「僕自身、空間と物量をテーマに追いつづけて20年かな。時間と空間の中で生きている人間の意識の世界の追求かな、大げさに言えば、」具体美術のOB。若いころに具体にいたおかげで創作する姿勢や基本的なことが勉強できたという。三菱重工で原図をひくかたわら作家活動も旺盛で、「いい悪いは第三者の意識の世界、個人ではこの人、微力なので何とか痕跡を残す導火線にになれば」と照れながら語る。どちらかといえば無口、語るのは作品だ。今回の笛谷ギャラリーでの宮崎豊治さんとの二人展ではQ&A形式。互いにテーマを出し合い、それに答えるというガッブリ四つに組んだ企画だ。その相手の宮崎氏いわく、「さすがやねえ、見せ方の微妙な変化など言葉より凄味がある」。兵庫の「ぽんくら」を根城とし、仲間たちとぼんくら展をやるなど人間的魅力もなかなかのもの。その情感をいかに作品に転化するか、見つめていきたい作家である。

（塩屋の異人館にある笛谷ギャラリーにて）



機能美とおしゃれ感覚を。

父の日スペシャルセール 6月11日(日)~18日(日)

- フォーマルスーツ(略礼服)イギリス(ハリソン社)スペシャル仕立 10万円
- ポロシャツ、スラックス、ネクタイ、5割引~1割引

個性を生かした品選びを。

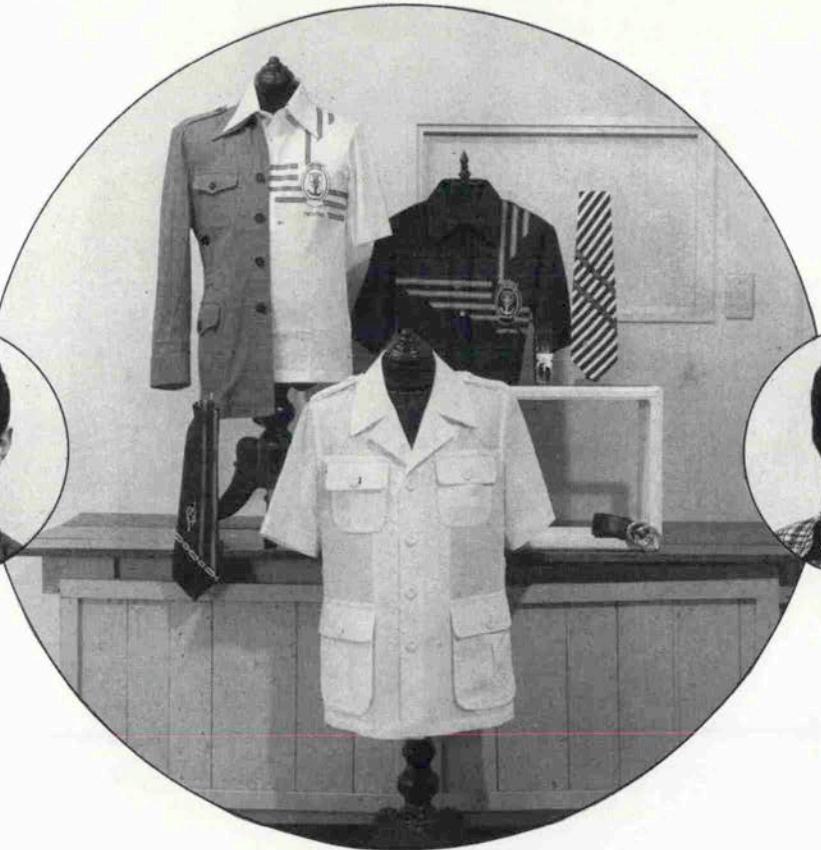
田中

謙司
〔デザイナー〕



福岡

和子
〔コーディネーター〕



④高級輸入服地・紳士服一般④

- 一級ブランド ブレタボルテ ジャケット スラックス
- ニットシャツ(ライカ、アンジェロ) ●セーター
- ネクタイ(ランバン、サンローラン)
- カッター ●ベルト ●ジャンバー

メンズ
ファッショングの店
株式会社

ケント

☎650 神戸市生田区下山手通4丁目1
TEL. 078-331-8776

ある集い

K. F. K.

神戸婦人子供服小売商組合



第一線の 専門店グルーピ

ファッショングループ都市づくりを目指す神戸には「K.F.K.」のつくグループが多い。KFA、KFC、KFS、KFR、そしてKFK、神戸婦人子供服小売商組合である。

結成以来五年。現在組員56社。理事長は、坂野通夫ファミリア社長が勤めている。

商店街はその町の“顔”であるとよくいわれる。婦人、子供服の専門店が結集するK.F.K.は、さしずめ、神戸を代表する“顔”的の集まり。第一線でお客さまと接する。

「一口に物を売るといつても、相手が満足し、また買いたくなるような売り方をするというのは大変難しい」と坂野理事長がいよいよ、神戸のお客さまの厳しい眼を日夜肌で感じているのがK.F.K.のメンバーだ。

多忙な人の集まりもある。年の初めの名刺交換会、神戸まつりでの花バス運行、六甲山での親睦会、秋のファッショングワイ一クへの参加など行事も多い。

専門店が消費者を育て、消費者の厳しい眼が老舗にあぐらをかくことを許さない。

神戸を代表する専門店グループとして今後の活躍が期待される。

世界の一流品が揃つたトアロード▲クロス▽



履き易さ、シンプルなデザインで神戸の紳士淑女を魅了するスイスの名門 BALLY
SHOES の夏ものが入荷しました。ぜひお手にとつてお確かめください。

靴と舶来雑貨

クロス

神戸トアロード TEL 391-1781

神戸生田筋 TEL 331-5983

さんちかレディスタウン TEL 391-2562

サンロイヤルプラザ 7F TEL 332-0039

本店の定休日が水曜日になりました。



セガンチーニ展始まる

●コウベスナップ

神戸市消防が発足30周年



神戸新聞創刊80周年記念『アルプスの牧歌と幻想』——「セガンチーニ展」が兵庫県立近代美術館で開かれそのオープニングが4月28日(金)午後3時に行われた。テープカットは光田社長、檜崎館長と研究家クインザック女史の3人。

神戸市消防が発足30周年。記念式典が5月10日(水)相楽園で行なわれた。永年勤続職員の表彰のほか、30周年記念事業のひとつとして設立した(財)神戸市消防育英会(会長・岡崎忠)から奨学生10人に奨学金が贈呈された。

